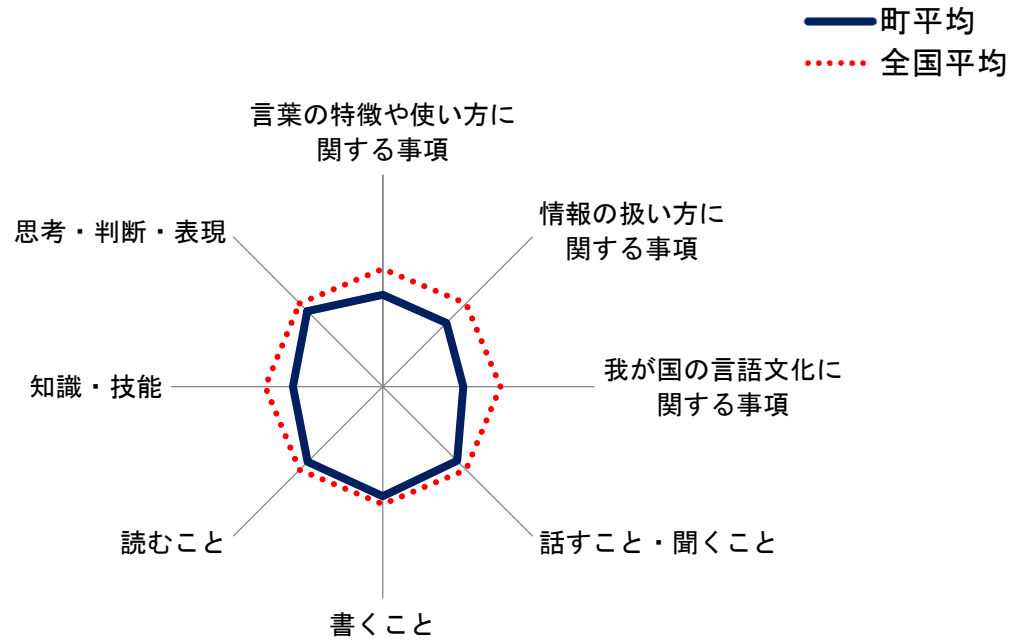
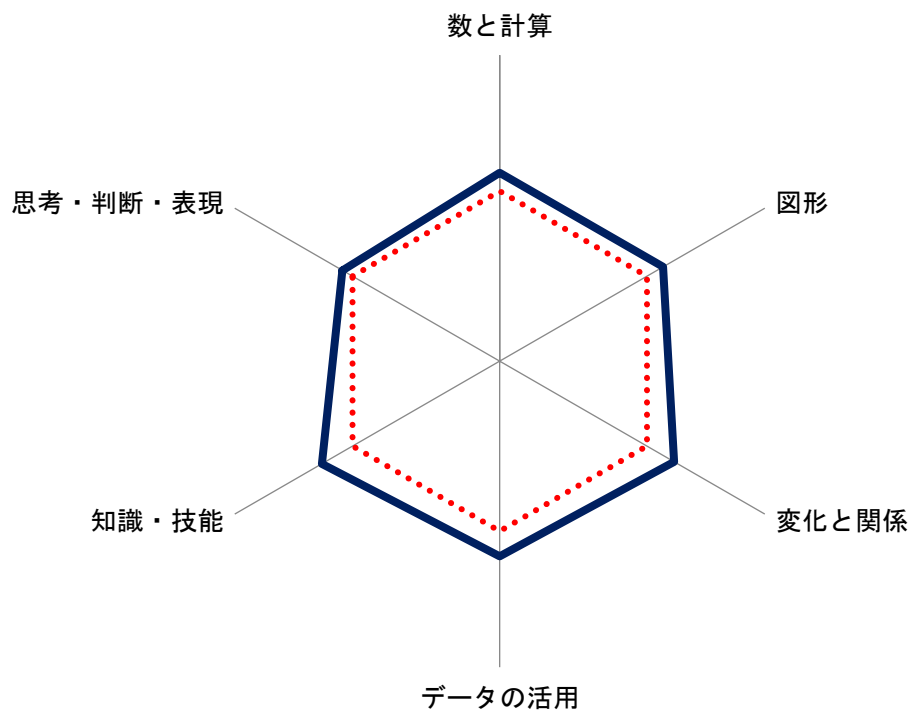


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

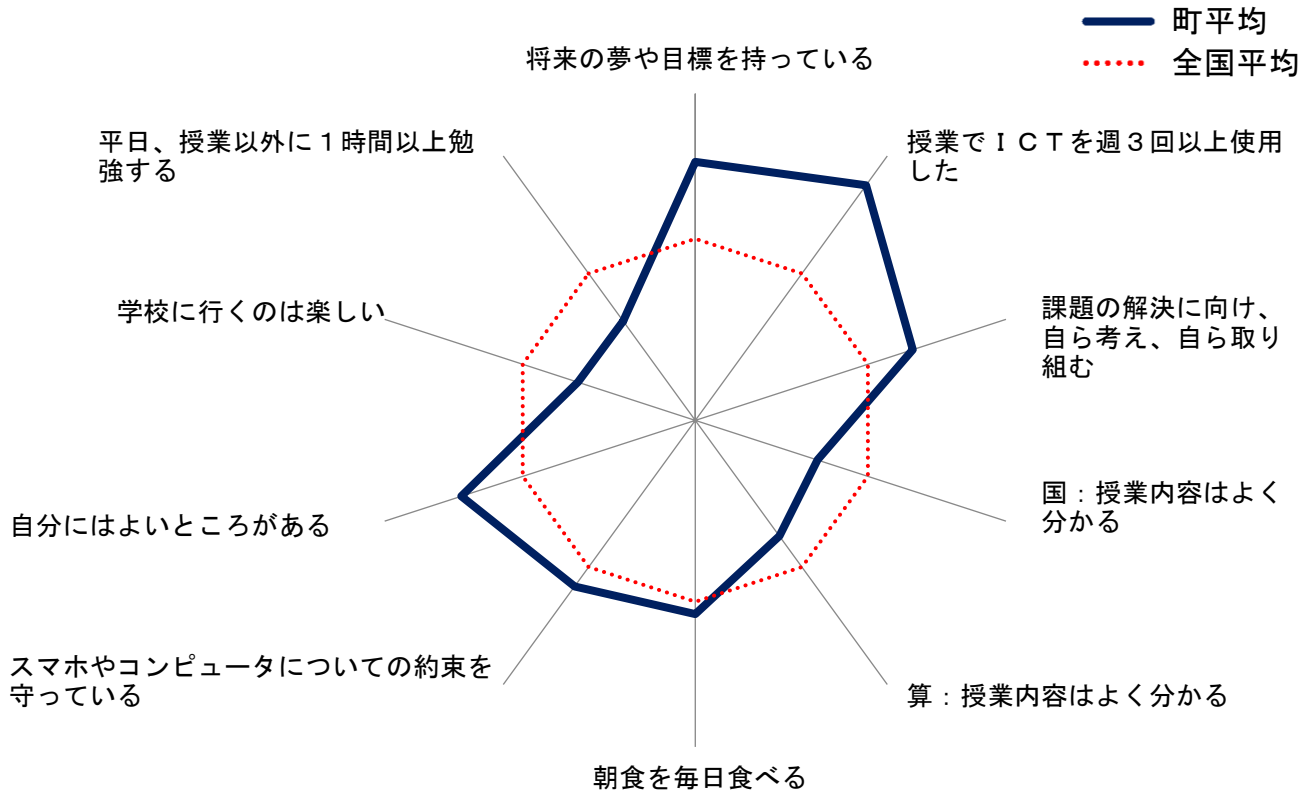
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の全ての項目で全国平均を上回っている。一方、国語は全ての項目で全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の習得に課題が見られる。今後、児童一人一人の結果を詳細に分析し、課題を明らかにしたうえで基礎的な知識及び技能の定着のための具体的な対策を取ることが望まれる。

児童質問調査では、「授業でICTを週3回以上使用した」「将来の夢や目標を持っている」「自分にはよいところがある」などの項目で全国平均を大きく上回っており、ICTの積極的な活用や自己肯定感を高める教育活動が推進されている成果がうかがえる。一方、国語と算数の「授業の内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図るとともに、児童が「分かる、できる」を実感できる授業づくりに一層取り組んでいくことが望まれる。